



保健福祉課 住民生活課からののお知らせ

本庁 保険衛生チーム TEL 0994-22-3044
支所 民生チーム TEL 0994-25-2511

■ 生ごみ袋の新しいサイズについて

従来のサイズ (45cm × 45cm) より小さいサイズ (35cm × 35cm) を追加いたしましたので、生ゴミの量に応じて使い分けてください。

なお、価格等については、下記のとおりです。

また、現在の袋は黄色文字になっておりますが、文字を見やすくするため**緑色に変更します**。文字の変更は、現在の在庫がなくなり次第行います。



従来品
生ごみ袋(小・45cm×45cm)
220 円 (消費税込み)

新規
生ごみ袋(特小・35cm×35cm)
160 円 (消費税込み)



【お問い合わせ先】 錦江町衛生自治団体連合会事務局 (錦江町役場保健福祉課内) TEL 0994-22-3044

■ インフルエンザ予防接種の助成額の変更について

《ワクチン価格上昇による助成額の変更です。》

《助成額》

- 65 歳以上の生活保護者 **全額助成**
- 生後 6 月以上 13 歳未満の者 **2 回分 各 1,500 円助成**
- 13 歳以上の者 **1 回分 1,500 円助成**

※ 10 月 1 日から町内の医療機関及び鹿屋市等の医療機関で接種できます。

助成できる医療機関の確認やその他ご不明な点は下記の連絡先までお願いします。

【連絡先】 保健福祉課 保険衛生チーム TEL 22-3044

■ ジェネリック医薬品について

ジェネリック医薬品は国の厳しい審査をクリアした新薬と同一の有効成分が同一量含有され、同等の効き目があります。新薬と異なる添加剤が使用されることがありますが、有効性、安全性及び品質について国が厳格な審査のうえ、製造販売の承認をしているお薬です。

●ジェネリック医薬品の使用で薬にかかる個人負担が軽くなります。

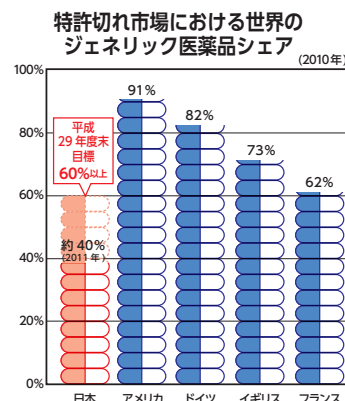
ジェネリック医薬品は開発費用が抑えられるので低価格です。医療の質を落とさずに個人の負担を軽くでき、家計をサポートします。長期間お薬を服用される場合は効果的です。

ここにも注目!

欧米では普及しているジェネリック医薬品

欧米では日本に比べ、新薬 (先発医薬品) からジェネリック医薬品への変更が進み、ジェネリック医薬品が広く普及しています。

※現在の日本のジェネリック医薬品の数量シェアは46.9% (平成25年9月の薬価調査に基づく集計値)



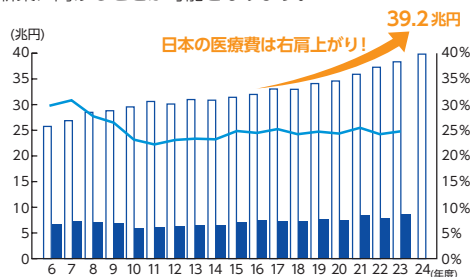
Copyright 2013 IMS Health
MIDAS Market Segmentation(2010年-SJデータ)をもとに、日本ジェネリック製薬協会が作成したものを改題。

●年々増大する医療費の効率化を図ります。

下のグラフをご覧ください。日本の医療費は年々上昇しています。

ジェネリック医薬品の使用で、医療費を有効活用

患者さんのお薬代を軽減することで、日本全体の医療費を効率化することができます。さらに、効率化できた医療費を有効活用し、新しい医療技術や新薬に向けたことが可能となります。



(出典)「中央社会保険医療協議会薬価専門部会(第102回)資料 および「平成24年度国民医療費の概況」に基づいて作成